

ROM・握力 記録用紙

Norkin & White; Mathiowetz et al. (1984) ASHT標準プロトコル



氏名	ID
年齢 歳 性別 M / F	診断名
発症日	発症からの期間
利き手	右 / 左 麻痺側 右 / 左	補助具	なし / 杖 / 歩行器 / 他 :

ROM (関節可動域) 測定記録

関節	方向	1回目 (/)		2回目 (/)		3回目 (/)		4回目 (/)		5回目 (/)	
		麻痺側	非麻痺側	麻痺側	非麻痺側	麻痺側	非麻痺側	麻痺側	非麻痺側	麻痺側	非麻痺側
肩関節	屈曲										
	外転										
	外旋										
肘関節	屈曲										
	伸展										
手関節	背屈										
	掌屈										
股関節	屈曲										
	伸展										
膝関節	屈曲										
	伸展										
足関節	背屈										
	底屈										

握力測定記録 (Jamarダイナモメーター / 第2ポジション / 3回平均)

測定日	1回目 (/)	2回目 (/)	3回目 (/)	4回目 (/)	5回目 (/)
麻痺手 : 1回目 (kg)					
麻痺手 : 2回目 (kg)					
麻痺手 : 3回目 (kg)					
麻痺手 : 平均 (kg)					
非麻痺手 : 1回目 (kg)					
非麻痺手 : 2回目 (kg)					
非麻痺手 : 3回目 (kg)					
非麻痺手 : 平均 (kg)					

変化量の判定

判定項目	1→2回目	2→3回目	3→4回目	4→5回目
握力変化量 (kg)				
MDCを超えたか (Y/N) 麻痺手 4.64 kg / 非麻痺手 6.12 kg				
MCIDを超えたか (Y/N) 5.0~6.5 kg				

ROM変化量で注目する関節				
ROM MDCを超えたか (Y/N) 同一検査者: 3~4° / 足関節背屈: 3.6~5.6°				

握力 SEM・MDC・MCID 参照値

指標	麻痺手	非麻痺手	出典
SEM	1.68 kg	2.21 kg	Aguiar 2016
MDC95	4.64 kg	6.12 kg	Aguiar 2016
MCID	5.0~6.5 kg		Lang 2008; Bohannon 2019

ROM MDC 参照値

条件	MDC	出典
同一検査者・上肢	3~4°	Boone 1978
異なる検査者・上肢	≥ 5°	Boone 1978
異なる検査者・下肢	≥ 6°	Boone 1978
足関節背屈 (脳卒中)	3.6~5.6°	Jung 2015

握力カットオフ値早見表

基準	男性	女性
在宅退院予測	≥ 15.1 kg	≥ 9.5 kg
サルコペニア (AWGS)	< 28 kg	< 18 kg
サルコペニア (EWGSOP2)	< 27 kg	< 16 kg

健常高齢者の握力参考値 (中央値)

年齢	男性	女性
60歳	44 kg	27 kg
70歳	39 kg	24 kg
80歳	32 kg	19 kg
90歳	24 kg	14 kg

Dodds et al. 2014 (英国データ)

ROM参考正常値

関節	屈曲	伸展
肩	150-180°	—
肘	140-150°	0°
手関節	背屈 60-70°	掌屈 70-80°
股	110-120°	10-20°
膝	130-140°	0°
足関節	背屈 15-20°	底屈 40-50°

特記事項 :

本記録用紙はBRAIN独自に作成した臨床補助ツールです。詳細な採点基準は原著論文を参照してください。Mathiowetz 1984; Boone 1978; Aguiar 2016; Lang 2008; Dodds 2014; Matsushita 2022